

臨床研究に関する情報の公開

作成日：2026/7/25

研究課題名	グリオーマにおける化学療法感受性の遺伝子指標の検索とそれに基づくテーラーメード治療の開発
研究の対象	① 平成 19 年 8 月 6 日以降に当院でグリオーマの手術を実施され、すでに本研究への試料提供に同意された患者さん <u>昭和 60 年 1 月 1 日以降から本研究開始日（平成 19 年 8 月 6 日）までに、当院においてグリオーマの治療を実施された患者さん</u> で、手術で摘出された腫瘍組織標本の残余および臨床情報の記録が残っている患者さん
研究目的	乏突起膠腫の染色体上の欠損の有無の検査を含む遺伝子解析を実施し、化学療法の選択を検討する予定です。さらにそれ以外のグリオーマに関しても臨牀的、病理学的、分子生物学的および遺伝学的解析を行い、診断、治療の向上に貢献する新しい診断方法と治療法を開発することを目的としています。
研究方法	手術で摘出され、臨牀上必要な検査に使用した残余のグリオーマ組織の一部をご提供いただき、腫瘍組織の遺伝子解析を実施して、患者さんの臨床情報との比較を行い、抗がん剤に対する反応性との関連性を検証します。 腫瘍組織から培養細胞を樹立して、細胞の特性の解析を行い、新しい治療薬・治療法を開発を行います。 各種の臨床情報、MRI 等の画像診断結果、病理診断結果等と遺伝子解析情報との関連性を検討し、グリオーマの特徴を解析します。また、より高精度の解析を行うため、人工知能（AI）を用いた解析も実施する予定です。
研究に用いる試料・情報の項目 （例：血液、検査データ、診療記録等）	基本情報（年齢、生年月日、性別、グリオーマ発生部位） 検体採取手術時の情報 治療内容、その後の経過 放射線診断結果（CT・MRI 画像、PET 画像等） 血液検査結果 病理診断結果
研究期間	平成 19 年 8 月 6 日から令和 13 年 3 月 31 日まで実施の予定
外部への試料・情報の提供、取り扱いについて	・ 利用する試料や臨床情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報 は削除いたします（匿名化）。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
研究代表者の氏名及び所属する 研究機関の名称	
研究責任者および試料・情報の管理責任者（共同研究の場合は研究代表者）の氏名及び所属する研究機関の名称	金村 米博 （大阪医療センター・臨床研究センター・臨床研究センター長）
上記以外の研究機関の名称	関西中枢神経腫瘍分子診断ネットワーク Kansai Molecular Diagnosis Network for CNS Tumors

本研究に対するご質問などについて	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
ご質問のお問い合わせ先	社会医療法人寿会 富永病院 脳神経外科 〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-48 TEL:06-6568-1601 FAX:06-66568-1608 Email: info@tominaga.or.jp 研究代表者 古部 昌明